名古屋市社会福祉協議会　職員採用試験問題（小論文試験公開問題）

■令和５年度

日本におけることわざや格言のうち、あなたが「人生の役に立つ、共感や賛同ができる」と感じることわざや格言をひとつ挙げ、そう感じる理由を説明し、生活の中でどのように意識や実践をしているか具体的に述べよ。

次に、日本におけることわざや格言のうち「込められた教訓や知恵が、現在では通用しない」と感じる例をひとつ挙げ、社会状況や生活様式等を踏まえて通用しない理由を説明せよ。ただし、使われている用語の時代性だけを理由に通用しない例と判断しないよう注意すること。

（注意の例：『武士は食わねど高楊枝』は、現代には武士がいないため通用しない。）

■令和４年度

パナソニック（旧松下電器産業）グループ創業者である松下幸之助は「社員一人ひとりが“社員という稼業”の経営者であれ。」との教えを唱えている。組織におけるリーダーシップのあり方を上記の教えに基づいて考えた場合、理想とされる組織や社員の様態について考察せよ。

併せて、あなたが一緒に活動したい・働きたいと考えるリーダー像に最も当てはまる実在の人物（過去及び現在、著名であるなしを問わない）を特定したうえで、そのように考える理由や当該人物のリーダーシップに関する具体的なエピソードを紹介するとともに、その人物からあなたが受けた影響や参考にしたいと思った点について述べよ。

■令和３年度

下記の表は幼児・児童が「大人になったらなりたいもの（職業）」を２０００年と２０２０年に調査した結果である。２つの表を比較し、生じている変化とその理由や社会背景について考察するとともに、あなたが現在どのような仕事（業界、業種、業務など）を通して自己実現を果たしたいと考えるのか、その志望の形成に影響を与えた体験や人物、社会の変化など形成の過程を含めて具体的に述べなさい。

（調査結果表の掲載は省略しています）